

第12回 山梨県 地域年金事業運営調整会議（別冊資料） 令和5年度各拠点での取組事例等



令和6年7月18日

甲府年金事務所・大月年金事務所・竜王年金事務所
(山梨県代表事務所)

令和5年度各拠点での取組事例等（1/4）

○ 地域連携事業

・教育機関等へポスター掲示やリーフレット配布の協力依頼

「わたしと年金」エッセイ募集のポスター掲示とリーフレット配布の協力を山梨県内全中学校、全高校、全大学、全専門学校および公共団体等に依頼しました。

○ 年金セミナー事業

～教育機関別内訳～

教育機関	実施校数
大学・短期大学	3校（前年4校）
各種専門学校	5校（前年4校）
高等学校	20校（前年22校）
特別支援学校	2校（前年1校）
中学校	1校（前年0校）
合計	31校（前年31校）

・学校等における年金セミナーの実施

県内の教育機関にご協力をいただき、生徒に対面またはリモートで年金セミナーを行いました。

令和4年度と比べ対面での実施を希望する教育機関が多く、うち非対面型は、4校（前年比3校減）となっています。

～年金事務所別内訳～

事務所名	実施回数
甲府	13回（前年13回）
竜王	8回（前年11回）
大月	11回（前年8回）
合計	32回（前年32回）



令和5年度各拠点での取組事例等（2/4）

○ 地域相談事業

・出張年金相談を実施

山梨県内の各年金事務所では、市町村の協力を得て、年金事務所から遠距離にお住まいで、年金事務所のご利用が難しいお客様のために出張年金相談を定期的に行いました。

令和5年度の相談者数は、前年比14%減の297人でした。



令和5年5月24日、9月13日、11月15日、山梨学院大学にご協力をいただき、キャンパス内で出張年金相談（主に、国民年金保険料学生納付特例制度および納付猶予）を実施しました。

また、「年金の日」「ねんきん月間」の活動においては、令和5年11月19日(日)小瀬スポーツ公園における「県民の日」記念式典に参加し、制度周知チラシの配布と出張年金相談（相談件数29件）を行いました。



出張年金相談を実施した市町村

【甲府年金事務所】・・・甲州市、山梨市

【竜王年金事務所】・・・北杜市

【大月年金事務所】・・・富士吉田市

事務所名	実施回数	相談者数
甲府	12回	145人 前年161人
竜王	12回	123人 前年136人
大月	6回 前年10回	29人 前年48人
合計	30回	297人 前年345人

令和5年度各拠点での取組事例等（3／4）

○ 年金委員活動支援事業

・地域型年金委員向け情報提供誌『年金委員通信』の発行について

1 発行の目的

- 地域型年金委員は、個人で協力していただいている方も多く、地域住民に対して活動していただくためには、年金事務所から年金委員に対して積極的に働きかけ、両者で協力連携する必要があります。
- そのため、地域型年金委員が円滑に活動することができるよう、令和元年度より、年金に関する情報や地域型年金委員に協力をお願いしたい内容等を定期的にお知らせする情報提供誌を発行することとしました。

2 発行の概要

（1）発行回数

年間4回発行（4、7、10、1月）

（2）主な掲載記事



掲載記事	令和5年4月号	令和5年7月号	令和5年10月号	令和6年1月号
ねんきんトピックス	①令和5年度の年金額等の改定について ②令和5年4月から老齢年金の繰下受給において「特例的な繰下げみなし増額制度」がスタートします	①国民年金保険料の納付方法について ②特例的な繰下げみなし増額制度（補足）	①65歳になると受け取る年金が変わります ②ねんきんネットではこんなことができます！	①技能実習制度と年金加入について ②脱退一時金について ③年金委員表彰状伝達式の開催
各地域における活動	・山梨県における令和4年度年金セミナーの開催状況について	・千葉県における令和5年度セミナー講師養成研修の状況について	・神奈川県における地域年金展開事業の取り組み状況について	・「わたしと年金」エッセイの審査結果

令和5年度各拠点での取組事例等（4/4）

○ 年金委員活動支援事業

・ 年金委員表彰式の開催について

令和5年11月16日アピオ甲府にて、年金委員・健康保険委員の表彰状伝達式及び合同研修会が開催され、長年にわたり事業功績のあった年金委員に表彰状が授与されました。

同時に、年金委員研修を開催しています。

令和5年度年金委員表彰・山梨県内の受賞者

厚生労働大臣表彰	1名
日本年金機構理事長表彰	3名
日本年金機構理事表彰	1名



写真の掲載については、ご本人の了承をいただいています。

・ 全国年金委員研修会の開催について

令和5年11月6・7日、日本年金機構本部による全国年金委員研修会が開催され、代表者2名が東京会場で受講しました。また、地域型年金委員は21名が各年金事務所会議室に集合してテレビ会議にて参加し、職域型年金委員は職場からWEB会議サービスにより参加しました。

【研修内容】

- 年金制度改正等に関する説明（厚生労働省）
- 日本年金機構の事業等に関する説明（各事業部門の制度に関する説明）
- 年金委員活動に関する説明

【意見交換会】

- 年金委員の活動時における問題点（お困りごと等）
- 機構に対する要望等

